

機械器具（25）医療用鏡

一般医療機器 特定保守管理医療機器

内視鏡用光源・プロセッサ装置 JMDN 34540001

内視鏡用 LED 光源

【禁忌・禁止】

1. 指定環境、電圧以外での使用禁止。
2. 本製品は使用目的以外に使用しないこと。
3. 本製品の分解、加工、改造等を行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

本機器は光源モジュール、電源、コントロール基板から構成され、冷却用のケースファンとともに、ケースに各要素が固定されている。

フロントパネルは本体操作のためのタッチスクリーンが実装されており、ソケットカバーで光ファイバーソケットが固定されている。

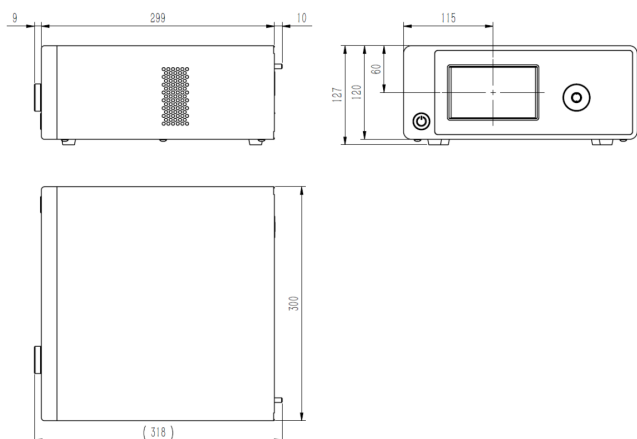
外形は後に示す形状図の通り。

主電源は EMC/EMI 回路でフィルタリングされ、Meanwell RPS-120 シリーズ医療用電源に直接供給される。Meanwell RPS-120 シリーズ電源より 12VDC 電源が光源モジュールに安定供給される。光源モジュールの出力はユーザーがタッチパネルで制御する。

各部の材質は次の通り。

光源モジュール部：6061 アルミ合金・6063 アルミ合金
カバー、ブラケット：鉄板(亜鉛メッキ)・ステンレス板
コントロール基板・フロントパネル：ガラス・BPT 樹脂

【形状図】



【使用目的又は効果】

本機器は内視鏡術野の照明に用いる光源である。

点灯・消灯及び照度を本体で制御し、本機器に接続された光ファイバーを介して内視鏡に照明光を誘導する。

上記により、術野の明るさを獲得し、且つ状況に応じて明度を調整することができる。

【使用方法等】

1. 本体前面の光ファイバーソケットに、内視鏡に接続された光ファイバーを挿し込む。
2. 電源ソケットに電源ケーブルを接続する。
3. 本体裏面の主電源をオンにする。
4. 本体前面の電源スイッチをオンにする。
5. フロントパネルで出力を調整し所望の輝度にする。
6. 使用を終了する際は、本体前面の電源スイッチをオフにし、裏面の主電源をオフにする。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 規定の供給電圧で使用する。
2. 本装置の設置環境は水濡れをさけ、漏電などの電気トラブルに十分に配慮する。
3. 本装置の分解、修理、改造をしてはならない。
4. 使用後の廃棄は感染防止に留意し、安全な方法で処分すること。

【保管方法及び有効期限】

温度-20℃～80℃、相対湿度 95%以下での保存とし、LED光源の総使用時間は 3 0000 時間以内とする。

【包装】

1 製品ごと、ダンボール梱包

【製造業者又は製造販売業者の氏名又は名称等】

製造業者又は製造販売業者：

サイメデザイン株式会社

東京都台東区三筋 2-22-4 サンティーエ三筋 101

電話 03-3870-9230